

TTC 提案山行実施記録

2022年11月27日 HH

1. 山行名	奥多摩 棒ノ折山 (棒ノ嶺) [969m/東京都、埼玉県]																
2. 実施日	令和4年11月26日(土) 日帰り ハイペース利用																
3. 天候/参加人員	天候:曇一時小雨 レベル:★★☆ 参加者:5名(男性3名/女性2名)																
4. パーティスタッフ	省略																
5. 参加メンバ	省略																
6. 費用 8,900円/人	【内訳】 ハイペースレンタル料 17,710円 ドライバー謝礼 20,000円 燃料代 3,000円 有料道路 3,620円 カンパ 金 170円																
7. 歩行/行動時間 * 実行には、槇ノ尾山 登山(40+5)を含む。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>歩行時間</th> <th>休憩時間</th> <th>行動時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガイドブック</td> <td>4:35</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計画</td> <td>5:05</td> <td>1:25</td> <td>6:30</td> </tr> <tr> <td>実行*</td> <td>4:30</td> <td>1:25</td> <td>5:55</td> </tr> </tbody> </table>		歩行時間	休憩時間	行動時間	ガイドブック	4:35	—	—	計画	5:05	1:25	6:30	実行*	4:30	1:25	5:55
	歩行時間	休憩時間	行動時間														
ガイドブック	4:35	—	—														
計画	5:05	1:25	6:30														
実行*	4:30	1:25	5:55														

8. 実行コースタイム記録

中町4丁目==圏央厚木 IC==青梅 IC==(岩倉街道)==さわらびの湯(駐車場)==名栗湖---白谷沢登山口---白孔雀の滝	0:10	0:45					
6:35	7:20	7:50-8:00	8:05-15	8:25	9:10-15		
0:15	0:15	0:25	0:10	0:20	0:20(昼食 0:35)	0:10	0:25
---東屋跡---	岩茸石---	権次入峠---	棒ノ折山山頂---	槇ノ尾山---	棒ノ折山山頂---	権次入峠---	岩茸石---
9:30-9:35	9:50	10:15-20	10:30-40	11:00-05	11:25-12:00	12:10	12:35
1:35(休憩 20含む)		(事故渋滞 1:00)					
---さわらびの湯(駐車場)===		青梅 IC===	圏央厚木 IC===	中町4丁目			
14:10-14:30		15:05	17:00	17:10			

9. コースの概要、特記事項、反省事項等

- 白谷沢登山口は、晩秋の紅葉に染まった名栗湖のほとりにあり、この景観をしばし眺め、野鳥のさえずりを聞きながら気持ちよく登り始めることができた(登山口には何故か「車は通行できません」の注意書きがありました)。
- 30分ほど登ると、今回の山行のハイライトでもある沢沿いの登山道となった。落ち葉で踏み跡が不明瞭なところもあったが、三点支持が必要な鎖場も眼前に現れ、渡渉を繰り返しながら、沢登りのような感覚で岩場歩きを楽しむことができた。
- 一旦、登山道が途切れて林道を横切り、ふと見上げると見事な急登もあり、「ゆっくりお願いしますね」との掛け声のもと、世間話に花を咲かせながら、ふかふかの落ち葉を一步一步踏みしめて登った(2、3回、天気の話をする、そのたびに雨がぽつぽつ降りだしたので、お天気の話はしないようにした(偶然? 天気の神様っているの?))。
- 山頂には計画よりも相当早く到着したため、隣の「槇ノ尾山」まで足を延ばし、ランチタイムの時間調整をした。棒ノ折山の山頂は、秩父の山々が一望でき、四阿(あずまや)やベンチがあって多くの登山者でにぎわっていた。食事休憩の後、木の根の多い山道を慎重に下り、午後2時には駐車場のある「さわらびの湯」に戻ることができた。
- ※ 今回の山行の実施に当たり、悪い方向に向かっている天候が気になっていたが、天気予報以上の雨は降らず、山頂からの眺望や晩秋の紅葉、そして駐車場では八分咲きの冬桜も見ることができたことはラッキーだった。
- ※ 登山道は、沢沿いの岩場や木の根の斜面を歩くことが多いため、雨上がりの木の根や濡れ落ち葉は、とても滑りやすく、より一層の注意が必要だと思った。
- ※ 比較的標高差が少なく、歩行距離は短いものの、バリエーションに富んだ山登りが楽しめ、少し山歩きに慣れた人が登るにはうってつけの山であると思った(お試し山行のKさんも、しっかりと足取りで、ベテラン登山者さながら登っていました)。
- ※ 末筆になりますが、雨模様の天候や、実施決定後のキャンセルが相次ぐ中、ご参加いただきありがとうございました。

(以上)